



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月5日

上場会社名 株式会社サンマルクホールディングス 上場取引所 東
コード番号 3395 URL <https://www.saint-marc-hd.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤川 祐樹
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 岡村 淳弘 TEL 086-246-0309
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	21,440	34.5	1,020	46.6	969	14.4	417	△62.2
2025年3月期第1四半期	15,940	4.7	696	164.3	847	200.5	1,105	—

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 434百万円 (△61.3%) 2025年3月期第1四半期 1,123百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	19.09	—
2025年3月期第1四半期	54.11	44.60

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	69,354	30,716	44.3
2025年3月期	71,461	30,856	43.2

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 30,716百万円 2025年3月期 30,856百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	26.00	—	26.00	52.00
2026年3月期	—				
2026年3月期（予想）		26.00	—	26.00	52.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	40,000	21.4	1,900	4.0	1,800	△9.1	800	△52.2	36.56
通期	81,000	14.3	4,500	23.5	4,400	14.6	2,000	△21.3	91.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期1Q	22,941,111株	2025年3月期	22,941,111株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	1,059,239株	2025年3月期	1,058,319株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期1Q	21,882,197株	2025年3月期1Q	20,430,535株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(会計方針の変更に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期連結損益計算書に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8
3. 補足情報 「参考資料」	10
(1) 仕入実績	10
(2) 販売実績	10
(3) 種類別販売実績	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、賃上げによる所得環境の改善ならびに好調なインバウンド需要を背景に、緩やかな回復基調が続いております。一方、米国の政策動向、ロシア・ウクライナ危機の長期化や緊迫する中東情勢などによる地政学リスクの高まり、原材料・エネルギー価格の高騰、不安定な為替変動など、先行き不透明な状況が続いております。

外食業界におきましては、経済活動の正常化による人流の回復が進む一方、原材料費の高騰、慢性的な人材面での供給不足による賃上げ実施ならびに採用活動費の増加に加え、物価高騰による消費マインドの弱含みにより、引き続き厳しい経営環境となっております。

このような状況の下、当社グループにおきましては、中期経営計画における基本方針に掲げた各施策について取り組んでまいりました。鎌倉パスタ業態におきましては、派生業態の出店及び店舗の改装を継続することで業態のブラッシュアップを図っております。サンマルクカフェ業態におきましては、価格転嫁による収益力の向上を図るとともに、期間限定メニューの開発に注力し、魅力的な商品を提供することで客数を維持向上させ既存店の競争力の強化に取り組んでまいりました。また、前連結会計年度のM&Aにより獲得した牛カツ定食業態につきましては、国内外での出店を継続しつつ、買収後の業務統合を推進することで、グループへの貢献度を高めてまいりました。

新規出店の状況につきましては、当第1四半期連結累計期間中に生麺専門鎌倉パスタ直営店1店舗、ベーカリーレストラン・パケット直営店3店舗、牛カツ京都勝牛直営店3店舗、フランチャイズ店3店舗をそれぞれ出店（当第1四半期連結累計期間出店数：直営店7店舗、フランチャイズ店3店舗）し、これにより当社グループ全業態の当第1四半期連結会計期間末の合計店舗数は、直営店820店舗、フランチャイズ店59店舗、合計879店舗体制となりました。なお、株式会社La Madrugueにつき、連結財務諸表に与える影響が軽微であったことから、連結の範囲に含めておりませんでした。新規出店の予定があるなど、今後は重要性が増すことを考慮し、当第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。これに伴い、上記の合計店舗数において同社の直営店5店舗を含めております。

これらの結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高214億40百万円（前年同期比34.5%増）、経常利益9億69百万円（前年同期比14.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益4億17百万円（前年同期比62.2%減）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

レストラン事業売上高は144億97百万円（前年同期比53.1%増）、営業利益は9億10百万円（前年同期比37.4%増）となりました。

喫茶事業売上高は69億43百万円（前年同期比7.3%増）、営業利益は7億9百万円（前年同期比41.7%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産は693億54百万円となり、前連結会計年度末と比較して21億7百万円の減少となりました。

資産の部では、流動資産は198億96百万円となり、前連結会計年度末と比較して12億1百万円の減少となりました。これは主に現金及び預金が3億92百万円及び売掛金が7億42百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は494億57百万円となり、前連結会計年度末と比較して9億6百万円の減少となりました。これは、償却によりのれんが4億33百万円及び商標権が1億13百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

負債の部では、流動負債は148億32百万円となり、前連結会計年度末と比較して15億16百万円の減少となりました。これは買掛金が3億83百万円及び未払金が7億80百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は238億4百万円となり、前連結会計年度末と比較して4億51百万円の減少となりました。

純資産の部は前連結会計年度末と比較して1億40百万円減少して307億16百万円となりました。この結果、自己資本比率は44.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月13日の決算短信で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,247,481	13,854,526
売掛金	5,981,944	5,239,149
原材料及び貯蔵品	417,401	440,248
その他	840,934	751,236
貸倒引当金	△390,066	△389,040
流動資産合計	21,097,696	19,896,119
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	12,676,471	12,676,654
土地	3,648,228	3,648,228
その他（純額）	1,387,610	1,227,599
有形固定資産合計	17,712,310	17,552,482
無形固定資産		
のれん	16,890,320	16,457,235
商標権	4,417,737	4,304,723
その他	89,671	124,692
無形固定資産合計	21,397,729	20,886,650
投資その他の資産		
敷金及び保証金	7,995,498	7,936,498
その他	3,259,826	3,083,429
貸倒引当金	△1,070	△1,070
投資その他の資産合計	11,254,255	11,018,857
固定資産合計	50,364,295	49,457,990
資産合計	71,461,991	69,354,110
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,223,444	2,839,513
短期借入金	5,000,000	5,000,000
1年内返済予定の長期借入金	1,750,008	1,750,008
未払金	3,672,931	2,892,827
未払法人税等	851,574	455,962
引当金	93,069	9,351
資産除去債務	49,355	42,270
未払消費税等	791,097	944,242
その他	918,117	898,611
流動負債合計	16,349,598	14,832,787
固定負債		
長期借入金	16,249,992	15,812,490
退職給付に係る負債	850,230	866,707
資産除去債務	5,606,877	5,652,409
その他	1,548,743	1,473,187
固定負債合計	24,255,843	23,804,795
負債合計	40,605,441	38,637,582

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,738,717	4,738,717
資本剰余金	6,046,339	6,046,339
利益剰余金	22,471,967	22,314,849
自己株式	△2,372,211	△2,372,211
株主資本合計	30,884,812	30,727,694
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	50,231	47,704
退職給付に係る調整累計額	△78,494	△58,870
その他の包括利益累計額合計	△28,262	△11,166
純資産合計	30,856,549	30,716,528
負債純資産合計	71,461,991	69,354,110

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	15,940,661	21,440,753
売上原価	3,849,633	5,737,347
売上総利益	12,091,028	15,703,406
販売費及び一般管理費	11,394,680	14,682,852
営業利益	696,348	1,020,553
営業外収益		
受取利息	488	926
受取配当金	2,251	2,504
受取賃貸料	49,072	44,013
受取補償金	123,018	—
その他	28,098	26,369
営業外収益合計	202,928	73,813
営業外費用		
支払利息	—	77,166
支払賃借料	44,360	35,506
その他	7,683	12,665
営業外費用合計	52,043	125,338
経常利益	847,233	969,028
特別利益		
固定資産売却益	45	—
特別利益合計	45	—
特別損失		
固定資産除却損	30,547	17,970
減損損失	—	69,027
退職給付費用	※1 247,465	—
債権放棄損	※2 44,000	—
特別損失合計	322,013	86,997
税金等調整前四半期純利益	525,265	882,031
法人税、住民税及び事業税	132,444	411,441
法人税等調整額	△712,664	52,781
法人税等合計	△580,220	464,223
四半期純利益	1,105,485	417,807
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,105,485	417,807

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	1,105,485	417,807
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	17,784	△2,527
退職給付に係る調整額	—	19,623
その他の包括利益合計	17,784	17,096
四半期包括利益	1,123,269	434,903
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,123,269	434,903
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結損益計算書に関する注記)

※1. 退職給付費用の内容

退職給付費用の算定方法を簡便法から原則法へ変更したことによるものであります。

※2. 債権放棄損の内容

非連結子会社であった株式会社サンマルクイノベーションズに対する債権放棄によるものであります。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	476,905 千円	759,145 千円
のれんの償却額	—	433,085

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報 告 セ グ メ ン ト			調 整 額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	レストラン	喫茶	計		
売上高					
直営店売上	9,287,557	6,350,437	15,637,994	—	15,637,994
ロイヤリティ収入	20,983	11,249	32,233	—	32,233
FC関連等売上	161,664	108,769	270,433	—	270,433
外部顧客への売上高	9,470,205	6,470,456	15,940,661	—	15,940,661
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	9,470,205	6,470,456	15,940,661	—	15,940,661
セグメント利益	662,345	500,344	1,162,689	△466,341	696,348

(注) 1. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用△466,341千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 千円)

	報 告 セ グ メ ン ト			調 整 額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	レストラン	喫茶	計		
売上高					
直営店売上	14,162,163	6,816,869	20,979,033	—	20,979,033
ロイヤリティ収入	42,610	12,455	55,065	—	55,065
FC関連等売上	292,341	114,312	406,654	—	406,654
外部顧客への売上高	14,497,116	6,943,636	21,440,753	—	21,440,753
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	14,497,116	6,943,636	21,440,753	—	21,440,753
セグメント利益	910,043	709,162	1,619,206	△598,652	1,020,553

(注) 1. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用△598,652千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「レストラン」セグメントにおいて、当第1四半期連結累計期間中に退店が決定した店舗の固定資産に係る重要な減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、69,027千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

3. 補足情報

「参考資料」

(1) 仕入実績

当第1四半期連結累計期間の仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

セグメント	金額	前年同期比(%)
レストラン	4,240,291	175.3
喫茶	1,511,322	106.2
合計	5,751,614	149.7

(2) 販売実績

当第1四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

セグメント	金額	前年同期比(%)
レストラン	14,497,116	153.1
喫茶	6,943,636	107.3
合計	21,440,753	134.5

(3) 種類別販売実績

当第1四半期連結累計期間の種類別販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

種類	直営店売上		ロイヤリティ収入		F C関連等売上		合計	
	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)
レストラン	14,162,163	152.5	42,610	203.1	292,341	180.8	14,497,116	153.1
喫茶	6,816,869	107.3	12,455	110.7	114,312	105.1	6,943,636	107.3
合計	20,979,033	134.2	55,065	170.8	406,654	150.4	21,440,753	134.5